

## 第一級海上特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法 規 1 2 問 } 2 4 問 1 時間  
無線工学 1 2 問

### 法 規

〔1〕 次に掲げる事項のうち、総務大臣が海上移動業務の無線局の免許の申請の審査をする際に審査する事項に該当しないものはどれか。次のうちから選べ。

- 1 周波数の割当てが可能であること。
- 2 工事設計が電波法第3章（無線設備）に定める技術基準に適合すること。
- 3 その無線局の業務を維持するに足りる経理的基礎及び技術的能力があること。
- 4 総務省令で定める無線局（基幹放送局を除く。）の開設の根本的基準に合致すること。

〔2〕 電波の主搬送波の変調の型式が振幅変調で抑圧搬送波による単側波帯のもの、主搬送波を変調する信号の性質がアナログ信号である単一チャネルのものであって、伝送情報の型式が電話（音響の放送を含む。）の電波の型式を表示する記号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 J 3 E
- 2 F 3 E
- 3 F 1 B
- 4 A 3 E

〔3〕 無線従事者は、その業務に従事しているときは、免許証をどのようにしていなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 主たる送信装置のある場所の見やすい箇所に掲げる。
- 2 無線局に備え付ける。
- 3 航海船橋に備え付ける。
- 4 携帯する。

〔4〕 総務大臣が無線局に対して臨時に電波の発射の停止を命ずることができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 無線局が免許状に記載された空中線電力の範囲を超えて運用していると認めるとき。
- 2 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認めるとき。
- 3 無線局の発射する電波が他の無線局の通信に混信を与えていると認めるとき。
- 4 無線局が暗語を使用して通信を行っていると認めるとき。

〔5〕 無線局の免許人は、電波法又は電波法に基づく命令の規定に違反して運用した無線局を認めたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 その無線局の免許人を告発する。
- 2 その無線局の電波の発射を停止させる。
- 3 その無線局の免許人にその旨を通知する。
- 4 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。

〔6〕 海岸局において、空電、混信、受信感度の減退等の通信状態について記載しなければならない書類はどれか。次のうちから選べ。

- 1 無線設備の保守管理簿
- 2 無線局事項書の写し
- 3 無線業務日誌
- 4 無線局の免許の申請書の写し

# 第一級海上特殊無線技士試験問題

## 法 規

〔7〕 次の記述は、秘密の保護について述べたものである。電波法の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

何人も法律に別段の定めがある場合を除くほか、 を傍受してその存在若しくは内容を漏らし、又はこれを窃用してはならない。

- 1 特定の相手方に対して行われる暗語による無線通信
- 2 特定の相手方に対して行われる無線通信
- 3 総務省令で定める周波数を使用して行われる無線通信
- 4 総務省令で定める周波数を使用して行われる暗語による無線通信

〔8〕 次の記述は、無線電話通信における通報の送信について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

通報の送信は、次に掲げる事項を順次送信して行うものとする。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| (1) 相手局の呼出名称 | <input type="text"/> |
| (2) こちらは     | 1回                   |
| (3) 自局の呼出名称  | 1回                   |
| (4) 通報       |                      |
| (5) どうぞ      | 1回                   |

- 1 2回
- 2 3回以下
- 3 1回
- 4 3回

〔9〕 156.8MHzの周波数の電波を使用することができるのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 電波の規正に関する通信を行う場合
- 2 出入港に関する通報の送信を行う場合
- 3 遭難通信を行う場合
- 4 漁業通信を行う場合

〔10〕 入港中の船舶の船舶局を運用することができないのはどの場合か。次のうちから選べ。

- 1 総務大臣が行う無線局の検査に際してその運用を必要とする場合
- 2 中短波帯（1,606.5kHzから4,000kHzまでの周波数帯をいう。）の周波数の電波を使用して通報を他の船舶局に送信する場合
- 3 無線通信によらなければ他に陸上との連絡手段がない場合であって、急を要する通報を海岸局に送信する場合
- 4 26.175MHzを超え470MHz以下の周波数の電波により通信を行う場合

〔11〕 船舶局は、デジタル選択呼出装置を使用して送信された遭難警報を受信したときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

- 1 直ちにこれをその船舶の責任者に通知する。
- 2 遅滞なく、これを適当な海岸局に通報する。
- 3 遅滞なく、これを海上保安庁に通報する。
- 4 直ちにこれをその船舶局の免許人に通知する。

〔12〕 無線通信規則に規定している無線電話の遭難信号はどれか。次のうちから選べ。

- 1 DISTRESS
- 2 PAN PAN
- 3 SECURITE
- 4 MAYDAY